

進路選択について

私たちが学校に通い学ぶのは、知識を身につけ自信をもって社会に出ていくためです。そして仕事を通じて社会に貢献するためです。

納得のいく進路を選択し、充実した人生を送るために、1年生の早い段階から主体的・計画的に考えて行動してください。以下に就職と進学それぞれの要点を示します。考える上での手がかりにしましょう。

就職について

高校卒業と同時に収入が得られ、経済面で自立が可能です。ただし、就業後は、急速な社会の変化に対応し続けるために、周囲の人と協力して問題解決できるようなコミュニケーション能力が求められます。また、少子高齢化によりこれまで以上に就業期間が延びることが予想されるため、ぜひとも在学中に生涯学び続ける姿勢を身につけなければなりません。たくさんの資格を取得することがアピールポイントとなるのも確かですが、何より大切なのは、主体的に考え行動できる人間を目指して成長することです。そのために、日々の授業を通じて基本的知識と自ら学ぶ態度を養いましょう。

また、毎年若干名公務員を志望する人もいます。採用試験を突破するためには多大な努力が必要となりますが、公共の利益のための奉仕者として強い気持ちを持つ人には適職だと言えます。

進学について

1. 大学・短大

専門分野を深く研究するとともに、教員免許をはじめ各種の資格取得が可能です。本校からの進学はほとんどが推薦入試によるものです。高校入学時から目標を意識し、たゆまず学習に励む必要があります。

2. 専門学校

就職に直結した資格取得を目指します。学業成績面においては必ずしも高いレベルが要求されるわけではありませんが、目的意識をはっきり持つことが重要です。

